

## 第 6 学年 総合的な学習の時間指導案

指導者

1. 題材 「創ろう ○○○○ーサルデザイン」(福祉)

2. 指導にあたって

こんな子どもだから

4年生の総合的な時間の学習で、地域のバリア・バリアフリーを調べ、アイマスク・点字・盲導犬体験などの体験活動を行っている。また、6年生の国語の学習「みんなで生きる町」で「ユニバーサルデザイン」について学習し、人に優しいデザインがあり、身の回りにも「ユニバーサルデザイン」があることに気づいている。 (題材)

自分の考えを書いていると、友だちの前で発表することができ、友だちの意見も、発表している人の方を向き、聞くことができる。また、自分たちが経験したことや、体験したことは、自分の言葉で、話したり、「 が同じだ。」という意見をもって話し合ったりすることができる。 (体験・伝え合う活動)

グループの友だちやクラス・学年の友だちとは、仲良く活動し、話すことができる。他学年の子どもとは、昨年、総合的な学習の時間において、自分たちが作った表現物をもとに発表することができた。1学期の総合的な学習の時間で地域の人やGTの方の話は、静かに聞くことができた。 (人とのかかわり)

こんな教材で

だれもが使いやすいように、過ごしやすくなることを考え、アイデアを出し合いながら作品を創り、作品の発表会を行う活動をする。

4年生の学習や国語の学習など自分が学習してきたことがもとになるために、意欲的に追究できる。

生活に役立つ物を生み出す活動を行うことで想像力の育成につながる。

自分の考えを創り出す題材である学習を行うために、友だちとともに考えたり、表現物を創ったりすることができる。

○○○○ーサルデザインという地域に役立つものを考えるためにいろんな地域の人とかわることができる。

人に優しいことを考えることで、心の教育につながっていく。

身近な人にインタビューしたり、いつでも調べたりできるので、意欲の継続につながる。

こんな手立てを(人とのかかわりは )

つ	課題を明確にもち、自分の考えをはっきりさせるために次のことを行う。
か	・国語の学習を想起させる。
む	・GTの話聞く。
	GTの方の思いや願いを考えながら話を聞く。
さ	調べたことを自分たちの表現物にまとめ、よりよい物にするために、次のことを行う。
ぐ	・GTの方と何度も話し合いを行いよりよい表現物を創り、お互いの表現物にアドバイを行う。
る	・アドバイをもとに見直す活動を行う。
	グループで協力して調べたり、表現物を創ったりする。
	GTの方の思いや願いになっているか考えながら話し合う。
ひ	調べたことを発表するために、次のことを行う。
ろ	・全校や保護者・地域の方に自分たちが創ったものを発表する。
げ	(説明と実物を昇降口に展示しておく。)
る	全校生徒に発表するとともに、地域の人や保護者にも作品を紹介する。

毎時間、話し合いカードを使用する。

3. 単元の見目

興味・関心・意欲（価値的・態度的側面）

- ・身近な〇〇〇〇ーサルデザインを意欲的に考えることができる。

伝え合う活動（技能的側面）

- ・自分の意見を友だちの意見と同じところはないか考えながら話し合うことができる。

自分の生き方（知識的側面）（価値的・態度的側面）

- ・身の回りにいる障がいをもつ人のことを理解することができる。
- ・みんながよりよい生活をするためには、どんなことが必要かを考えることができる。

人とのかかわり（技能的側面）

- ・GTや地域の人と正しい言葉使いでインタビューしたり、友だちと協力しながら調べたりして、相手の気持ちを考えながら行動することができる。

4. 学習計画（19時間＋課外）

自己存在感を持たせる支援 **自己** 共感的人間関係を育成する支援 **共感** 自己選択・決定の場の工夫 **選決**

段階	時間	学 習 活 動	人とのかかわり	指 導・支 援 は個別の支援	評 価
つ か む	1	1. 国語の「みんなで生きる町」を想起する。 ・ユニバーサルデザインは誰に対しても優しいものだったね。	友だちと教科書をもとに話し合う。	国語の教科書上を準備し、ユニバーサルデザインについて思い出させる。 <b>自己</b>	意欲的に話し合いに取り組んでいる。 （価値的・態度的側面）
	3	2. 腰が曲がっても清掃をがんばっている校区のお年寄り・赤ちゃんがいて大変なお母さん・足が不自由でも修学旅行の仕事をがんばっている方に、生活の中で困っていることや便利だったことを聞く。 ・ さんは高いところにある物を取るときが大変だそうだよ。 ・ さんのお母さんは、ベビーカーを押すとき段差で困っているそうだよ。	GTの話聞き、質問などをして交流する。	子どもたちが題材について興味をもつようにGTとは、綿密に連絡を取り、話してもらった内容を確認しておく。 <b>自己</b> <b>共感</b>  最後まで話を聞くように声をかける。	GTの話を進んで聞いている。 （技能的側面）  それぞれの困っていることを知ることができる。 （知識的側面）
	1	3. GTの話や国語の学習・題材をもとに、学習課題をつくり、学習計画を立てる。 学習課題をつくる。			

	1	<p>〇〇校区の人のために，〇〇〇〇ーサルデザインを考えよう</p> <p>一人一人の課題を考える。</p> <p>・ さんのために，高い物をとれる道具を作ろう。</p> <p>自分の考えをもとに何をどのように作るか話し合い，今後の計画を立てる。</p>	<p>友だちと協力して話し合う。</p> <p>友だちと協力して話し合う。</p>	<p>学習課題を自分たちで作るように今までの話し合いをまとめた物を掲示しておく。 <b>自己</b></p> <p>課題設定の理由を考えさせる。 <b>自己</b></p> <p>自分がどんな案を考えているのか一緒に考える自分の考えを相手にはっきり伝えるために自分のアイデアをもとに話し合わせる。 <b>自己</b> <b>共感</b></p> <p>学習の見通しをもち意欲的に学習できるように具体的な計画を立てさせる。 <b>選決</b></p> <p>(課題別クラス分け)</p>	<p>自分なりの課題を考えることができる。 (技能的側面)</p> <p>自分のアイデアと友だちのアイディアを比べながら考えることができる。 (技能的側面)</p>
さ ぐ る	2 2	<p>4．課題解決のための追究活動をする。 GTに質問しながら試作品を作る。 図書室の本やインターネットで調べる。</p> <p>5．試作品を作る。</p> <p>・ これは さんたちお年寄りには使いやすいかな。 ・ さんに試してもらおう。</p>	<p>グループで協力して調べる。 GTと話し合いながら，教えてもらう。</p> <p>グループで協力して創る。 GTの方にアドバイスをもらう。</p>	<p>活動の前には，子どもたちの質問に答えてもらうように事前にGTと詳細に打ち合わせをしておく。 <b>自己</b></p> <p>グループで協力するように声をかける。</p> <p>多様な材料を準備し，選択できるようにしておく。 <b>選決</b></p> <p>ケガをしないように安全に留意し，注意事項を確認する。 <b>選決</b></p> <p>危険な取り扱い方をしないように側にいる。 GTの方に連絡をとっておき，実際に使ってもらうように話ししておく。</p>	<p>自分のめあてをもとに友だちと協力して活動している。 (価値的・態度的側面)</p> <p>作品創りに没頭して取り組む。 (技能的側面)</p>

	2	<p>6. できた物をもとに，話し合う。 人に優しい物ができているか実際に使用して，話し合う。</p> <p>・もう少し小さいと使いやすいな。</p> <p>7. 作品を見直す。 友だちのアドバイスをもとに作品を使いやすい物にする。</p>	<p>使う人の気になって，お互いの作品を使う。</p> <p>友だちの意見を素直に聞き入れる。</p>	<p>自己 共感</p> <p>相手のことを考えたものになっているか考えさせながら，試しをさせる。</p> <p>自己 共感</p> <p>自分や友だちの作品のよさに気づいたり，作品を改良させるためにアドバイスカードを使う。</p> <p>選決 共感</p> <p>自分のよさに気づかせるために賞賛の言葉をかける。</p>	<p>自分のよさや友だちのよさを見つけている。 (技能的側面)</p>
ひ ろ げ る	3	<p>8. ○○○○ーサルデザインの発表会をする。</p> <p>・G Tの方は喜んでくれるかな。 ・校区の方にも使って欲しいな。 ・全校のみんなにも見てほしいな。</p> <p>9. 今後，どんなことに気をつけていけばいいのか話し合う。</p> <p>・ぼくは，人に優しい町になるように，自転車の立て看板を創っていきます。 ・赤ちゃんを連れた人が楽しめるように，公園に花を飾りたいな。</p>	<p>G Tの方に作品の紹介をする。 公民館で地域の方に紹介する。 全校のみんなに紹介する。</p> <p>友だちと意見を交流し，友だちのよさを知る。</p>	<p>学習の中で自分たちの活動のがんばりを感じさせるためにG Tの方や地域の方，おうちの方を招いて，発表会をする。</p> <p>自己 公民館にも展示してもらおうようにしておく。</p> <p>自己 全校に使ってもらえるように昇降口においておく。</p> <p>自己 自分の考えをまとめさせるためにプリントを準備しておく。</p> <p>選決</p> <p>自分のよさや友だちのよさを感じるように声かけを行っていく。</p> <p>自己 共感 がんばったことに対する賞賛に言葉かけを行う。</p>	<p>楽しく堂々と発表している。 (技能的側面)</p> <p>これから自分ができる ことを考えることができ，友だちのよさに気づいている。 (価値的・態度的側面)</p>

**第 6 学 年 ○ 組      本 時 学 習 指 導 案**  
指導者

5 . 本 時      平 成      年      月      日 (      )      第 校 時      場 所      教 室

6 . 本 時 について  
目 標

伝え合う活動（技能的側面）  
・自分の考えと友だちの考えを比べながら話し合うことができる。

自分の生き方（知識的側面）（価値的・態度的側面）  
・調べたことを話したり聞いたりすることで、自分のよさや友だちのよさに気づくことができる。

人とのかかわり（技能的側面）  
・グループの友だちと協力しながら話し合うことができる。

前時までに

G Tの方から話を聞き，一人一人が課題を作り，〇〇〇〇ーサルデザインを作りたいという意欲をもっている。

前時には，〇〇〇〇ーサルデザインのもとになるものを考えている。

友だちの考えを聞きたいという意欲をもっている。

本時の手立て

同じ課題のグループが話しやすいように場を設定しておく。

話し合いカードを書き，一人一人のめあてをはっきりもたせる。

グループで話し合ったことをまとめるデザイン用紙を準備しておく。

本時の活動をふり返るために，学習プリントを準備しておく。

7 . 準 備

- |     |          |         |
|-----|----------|---------|
| 児 童 | ・話し合いカード | ・学習プリント |
| 教 師 | ・計画表     | ・学習プリント |

8 . 展 開      ( 7 / 1 9 )

自己存在感を持たせる支援 自己      共感的支援を育成する支援 共感      自己選択・決定の場の工夫 選決

学 習 活 動	人とのかかわり	指 導 と 支 援 は個別の支援	評 価
<p>1 . 本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     グループで〇〇〇〇ーサルデザインを話し合い，作る計画を立てよう                 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     ・友だちの話と比べながら話し合います。                 </div> <p>2 . グループでの話し合い活動を行う。</p> <p>( 1 ) どんなデザインにするか話し合う。</p> <p>障がい者グループ</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     ・君の棟の前は歩にくい階段になっているから市役所に改造してもらえよう                 </div>	<p>グループで協力して話し合いを行う。</p>	<p>自分のめあてを明確にもたせるために，前時に作ったデザインを見せる。 <span style="border: 1px solid black; padding: 1px;">自己</span></p> <p>話し合いカードに自分のめあてを書かせる。 <span style="border: 1px solid black; padding: 1px;">選決</span></p> <p>意欲的に話し合いができるように場の設定をしておく。 <span style="border: 1px solid black; padding: 1px;">共感</span></p> <p>話し合いの見通しをもたせるために話し合うことを，板書しておく。 <span style="border: 1px solid black; padding: 1px;">選決</span></p>	<p>友だちの意見を真剣に聞いて話し合いを行っている。</p> <p>( 技能的側面 )</p>

<p>提案しよう。</p> <p>外国の人グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ出しのルールが分かりやすいようにその国の言葉にして作ろう。</li> </ul> <p>(2) 作る計画を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備する物</li> <li>・いつ・どこでつくるのか</li> </ul> <p>3. 全体で話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちのグループは岡崎先生に英語でのパンフレットの作り方を聞いて、分かりやす〇〇マップを作ります。</li> </ul> <p>4. もう一度グループで話し合う。</p> <p>5. 本時のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日の反省</li> <li>・話し合いめあてに対しての振り返り</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぼくは、市役所に提案するためにはどうすればいいのかが分かり、早く調べて提案したいです。</li> <li>・わたしの話し合いのめあては、違うところを伝えるでした。グループの人と同じ所もあったけど、のところは違ったのではっきり言えたのでよかったです。</li> <li>・君が計画を立てるときに「それいいね。」とってくれたのでうれしかったです。</li> </ul>	<p>他のグループと同じ所はないか考えながら話し合う。</p> <p>グループで協力して話し合う。</p> <p>友だちの考えをあたたく聞き合う。</p>	<p>話し合いにうまく参加できにくい子には、自分のデザインの紙を見せ、発表するように声をかける。 <b>自己</b></p> <p>これからの学習の見通しをもって取り組めるように計画表を準備しておく。 <b>選決</b></p> <p>作るときに困ったときにはどうするのかも考えさせておく。 <b>自己</b></p> <p>相手意識をはっきりもたせるために誰のためにどんな工夫をしているかを具体的に発表させる。 <b>自己</b></p> <p>話し合いが困っているグループには、他のグループの考えを参考にさせる。 <b>共感</b></p> <p>今日の活動を振り返らせるために、学習プリントを準備する。 <b>選決</b></p> <p>振り返りを明確にするために、書く視点をはっきりさせておく。 <b>自己</b></p> <p>話し合いのめあてに対しても書かせ、自分のがんばり、友だちのよさについて気づかせる。 <b>共感 自己</b></p>	<p>自分の活動のよさや友だちの活動のよさに気づいている。 (価値的・態度的側面)</p>
--	---	---	---

# 第 6 学 年 ○ 組      本 時 学 習 指 導 案

指 導 者

5 . 本 時      平 成      年      月      日 (      )      第      校 時      場 所      教 室

6 . 本 時 について

目 標

伝え合う活動（技能的側面）  
 ・自分の考えと友だちの考えを比べながら話し合うことができる。  
 自分の生き方（知識的側面）（価値的・態度的側面）  
 ・調べたことを話したり聞いたりすることで、自分のよさや友だちのよさに気づくことができる。  
 人とのかかわり（技能的側面）  
 ・グループの友だちと協力しながら話し合うことができる。

前時までに

G Tの方から話を聞き，一人一人が課題を作り，○○○○ーサルデザインを作りたいという意欲をもっている。  
 前時には，○○○○ーサルデザインのもとになるものを考えている。  
 友だちの考えを聞きたいという意欲をもっている。

本時の手立て

同じ課題のグループが話しやすいように場を設定しておく。  
 話し合いカードを書き，一人一人のめあてをはっきりもたせる。  
 グループで話し合ったことをまとめるデザイン用紙を準備しておく。  
 本時の活動をふり返るために，学習プリントを準備しておく。

7 . 準 備

- |     |          |         |
|-----|----------|---------|
| 児 童 | ・話し合いカード | ・学習プリント |
| 教 師 | ・計画表     | ・学習プリント |

8 . 展 開      ( 7 / 1 9 )

自己存在感を持たせる支援 自己      共感的支援を育成する支援 共感      自己選択・決定の場の工夫 選決

学 習 活 動	人 と の か か わ り	指 導 と 支 援 は 個 別 の 支 援	評 価
<p>1 . 本時のめあてを確認する。  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin: 5px;">グループで○○○○ーサルデザインを話し合い，作る計画を立てよう</span></p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 2px; margin: 5px;">・友だちの話と比べながら話し合います。</p> <p>2 . グループでの話し合い活動を行う。                      ( 1 ) どんなデザインにするか話し合う。                      お年寄りグループ</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 2px; margin: 5px;">・電気が座ってつけられる，かわいいひも</p>	<p>グループで協力して話し合いを行う。</p>	<p>自分のめあてを明確にもたせるために，前時に作ったデザインを見せる。 <span style="border: 1px solid black; padding: 1px;">自己</span></p> <p>話し合いめあてカードに自分のめあてを書かせる <span style="border: 1px solid black; padding: 1px;">選決</span></p> <p>意欲的に話し合いができるように場の設定をしておく。 <span style="border: 1px solid black; padding: 1px;">共感</span></p> <p>話し合いの見通しをもたせるために話し合うことを，板書しておく。 <span style="border: 1px solid black; padding: 1px;">選決</span></p>	<p>友だちの意見を真剣に聞いて話し合いを行っている。                      ( 技 能 的 側 面 )</p>

<p>を作ろう。</p> <p>お母さんと赤ちゃんグループ</p> <p>・赤ちゃんが自由に動ける折りたたみの囲いを創ろう</p> <p>(2) 作る計画を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備する物</li> <li>・いつ・どこでつくるのか</li> </ul> <p>3. 全体で話し合う。</p> <p>・ぼくたちのグループはとをさんのために木で作ります。</p> <p>4. もう一度グループで話し合う。</p> <p>5. 本時のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日の反省</li> <li>・話し合いめあてに対してのふり返り</li> </ul> <p>・わたしは君の考えを聞いて、さんのために良く工夫しているなと思いました。さんのためにも早く作ってみたいです。</p> <p>・ぼくの話し合いめあては、「友だちのいいところを見つける」ということでした。君がぼくと同じようなアイデアで良く工夫しているところがありすごいなと思いました。</p> <p>・君がぼくの話すうなずきながら真剣に聞いてくれてうれしかったです。</p>		
--	--	--

	<p>他のグループと同じ所はないか考えながら話し合う。</p> <p>グループで協力して話し合う。</p> <p>友だちの考えをあたたく聞き合う。</p>	
--	---	--

<p>話し合いにうまく</p> <p>参加できにくい子には、自分のデザインの紙を見せ、発表するように声をかける。 <b>自己</b></p> <p>これからの学習の見通しをもって取り組めるように計画表を準備しておく。 <b>選決</b></p> <p>作るときに困ったときにはどうするのかも考えさせておく。 <b>自己</b></p> <p>相手意識をはっきりさせるために誰のためにどんな工夫をしているかを具体的に発表させる。 <b>自己</b></p> <p>話し合いが困っているグループには、他のグループの考えを参考にさせる。 <b>共感</b></p> <p>今日の活動をふり返らせるために、学習プリントを準備する。 <b>選決</b></p> <p>話し合いめあてに対しても書かせ、自分のがんばり、友だちのよさについて気づかせる。 <b>共感</b> <b>自己</b></p>	<p>自分の活動のよさや友だちの活動のよさに気づいている。</p> <p>(価値的・態度的側面)</p>
---	--